



No.112

県議会
とちぎ

〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20
TEL 028-623-3772
FAX 028-623-3755
E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp
HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

可決された主な議案

- 平成26年度栃木県一般会計補正予算（第2号）
- 職員の配偶者同行休業に関する条例の制定について
- 栃木県県税条例の一部改正について
- 栃木県青少年健全育成条例の一部改正について
- 栃木県警察関係手数料条例の一部改正について
- 栃木県名譽県民の選定同意について

採択された請願・陳情

- ◆ 公務員獣医師の待遇改善に関する陳情
- ◆ 精神障害者相談員の法制化を求める意見書採択に関する陳情

可決された意見書

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功等に向けた環境整備等を求める意見書
- 精神障害者相談員の法制化を求める意見書
- 総合的、体系的若者雇用対策の充実強化を求める意見書
- 警察官の増員に関する意見書
- 憲法改正の実現を求める意見書
- 公務員獣医師の待遇改善を求める意見書

◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎

三森 文徳
(とちぎ自民党)※

- 1 社会構造の変化を見据えた県政運営
- 2 変化に対応できる職員育成
- 3 県の発信力の強化
- 4 大雪による森林被害の対応
- 5 指定廃棄物処分場
- 6 競争力のある畜産振興
- 7 企業立地の推進
 - (1) 企業立地の推進に向けた取組
 - (2) 企業誘致体制の再構築
- 8 小規模企業振興基本法制定を見据えた小規模企業支援
- 9 道徳教育の推進
- 10 新たな難病対策への対応

岩崎 信
(とちぎ自民党)

- 1 少子化対策
 - (1) 子育て支援
 - (2) 結婚支援
- 2 災害に強いとちぎづくり
 - (1) 防災対策の推進
 - (2) 消防団の充実強化
 - (3) 災害時における非常用電源の確保
- 3 高齢者の健康づくり
- 4 益子焼の振興
- 5 茅葺き文化財の維持・保存
- 6 学校と警察の連携強化

中島 宏
(とちぎ自民党)

- 1 国際化に向けた駐日大使との交流の推進
- 2 少子高齢・人口減少社会への対応
 - (1) 子ども・若者育成支援・ひきこもり対策の充実強化
 - (2) 生活困窮者自立支援
 - (3) 公教育における学力の保障
 - (4) 女性に対するキャリア教育の推進
- 3 いじめの根絶
- 4 障害者優先調達の推進
- 5 県有施設の適正管理

五十畠一幸
(とちぎ自民党)

- 1 国体開催に向けた取組
 - (1) 会場地選定を含めた開催準備
 - (2) ジュニア層の競技力向上等
- 2 キャンプ地誘致
- 3 とちまるショップ
- 4 園芸作物の振興
- 5 経営体育成型農地整備事業
- 6 地域の将来を見据えた道路の整備
 - (1) 県道小山環状線の整備
 - (2) 県道東野田古河線の整備

佐原 吉大
(みんな)

- 1 栃木県内における医療体制の整備
 - (1) 医師不足
 - (2) 地域医療支援センター
- 2 県立がんセンターへの最新医療機器設置
- 3 国民健康保険の課題と今後の見通し
- 4 待機児童解消に向けた取組
- 5 県内私立幼稚園における耐震化
- 6 とちぎ和牛を活用したA級グレムエイクの開催
- 7 県立中高一貫教育校のあり方
- 8 県立高校における特色選抜

斎藤淳一郎
(みんな)

- 1 指定廃棄物最終処分場の候補地選定
- 2 塩谷地区における救急医療
- 3 矢板南産業団地への企業誘致
- 4 矢板市片岡地内における道路等の整備
- 5 県北地域における公共交通の充実強化

金子 裕
(とちぎ自民党)

- 1 成人期における歯科健診受診率向上への取組
- 2 米粉の消費拡大の取組
- 3 気象災害に伴う農業被害の軽減に向けた取組
- 4 国際スポーツ大会を通じた観光PR戦略
- 5 魅力ある観光地づくりの取組
- 6 県道桐生岩舟線の整備

小林 幹夫
(とちぎ自民党)

- 1 健康長寿とちぎづくり推進条例
 - (1) 「健康長寿とちぎ」の実現
 - (2) 県民の健康づくりに向けた取組
 - (3) ロコモティビンドロームに対する取組
- 2 在宅医療の推進
- 3 認知症対策
- 4 ドクターヘリ
- 5 子どもの心の診療等に係る連携体制
- 6 検視等の現状と死因の究明

ための補正予算など、知事から提出された16議案と、警察官の増員に関する意見書など、議員から提出された7議案が原案どおり可決されました。

また、請願・陳情については、2件が採択され、2件が不採択、5件が継続審査となりました。

県民の日記念イベント(6月15日)
県議会議事堂で行われた「元気度 日本一！とちぎクイズ王選手権」の様子

- 1 平成25年改正道路交通法に関する対応
- 2 とちぎエネルギー戦略の今後
- 3 公契約条例の制定
- 4 平成26年2月の大雪被害への対策
- 5 環境にやさしい農業の推進
- 6 平和行政の推進

- 1 とちぎの県政経営成長戦略
- 2 とちぎの経済成長戦略
 - (1) 地域経済活性化のための中小企業対策
 - (2) 県内雇用の拡大に向けた起業・創業支援
 - (3) 農地集積による強いとちぎの農業戦略
- 3 とちぎの地域成長戦略
 - (1) 公衆衛生と高齢者の社会参画促進
 - (2) 防災体制の整備充実
 - (3) 通学路等の安全対策

- 1 人口減少対策
- 2 本県の魅力度アップ
 - (1) 「栃木県に関するイメージ調査」の趣旨及び今後の取組
 - (2) とちまるショッピングの運営
 - (3) スカイベリーの普及
 - (4) 元気度日本一の推進
- 3 確かな学びを育む教育の推進
- 4 道路の植栽の在り方
- 5 真岡市南部地域における道路整備等
 - (1) 二宮遊水地及び関連道路の整備
 - (2) 県道栃木二宮線の整備

インターネットでご覧になれます

- 質疑、質問の映像
- 本会議、委員会の会議録
- 議決結果
- 各会派の採決態度など

県議会ホームページアドレス

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

栃木県議会



検索

常任委員会の活動状況

各常任委員会では、議案等の調査や審査に加えて、所管する事項の中から今日的な課題（特定テーマ）を取り上げ、調査研究を行っており、執行部に対する政策提言を盛り込んだ調査研究結果を本年中に取りまとめる予定です。

県政経営委員会（9名）

»「県民が利用しやすく効率的な電子県庁の在り方」

- ① 富士通㈱〈ネットコミュニティ〉（東京都）、東日本電信電話㈱〈ソリューションスクエア〉（東京都）
- ② ICTを取り巻く現状や最新の技術を理解するため、ICT関連企業の体感型ショールームを訪れ、国の推進する「クラウド」の仕組み、国が定めた番号制度の仕組みや活用の可能性について調査しました。

また、各企業の展示室において、ICTを活用した最新技術の実例を体験するとともに、地方自治体での活用実例について調査しました。

- ③ 8月 調査（先進事例等）
事前通告制質疑
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



クラウドの仕組み等について説明を受ける委員

農林環境委員会（8名）

»「森林・林業の発信力強化戦略」

- ① 林道作原沢入線沿線の造林地（佐野市）
- ② 木材の安定供給に不可欠な川上・川中・川下の連携強化に向けた情報発信のあり方に關して、木材を生産・供給する川上の皆伐施設地の現状を調査し、関係者と意見交換を行う予定です。

»「園芸の生産振興」

- ① トマト等の栽培場（安足農業振興事務所管内）
- ② 低コスト対候性ハウスを導入しているトマト等の園芸生産現場の現状を調査し、関係者と意見交換を行う予定です。

- ③ 8月 調査（先進事例等）
現地調査
参考人招致
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



皆伐後の造林（植栽）作業の様子

県土整備委員会（8名）

»「地域経済の力強い成長を支える県土整備」

- ① 真岡、大田原、矢板、宇都宮、烏山、鹿沼、日光土木事務所管内の市町（各市町長から説明）
- ※今後、安足、栃木土木事務所管内の市町を調査予定です。
- ② 復興から力強い成長・発展へと踏み出し、本県を成長軌道に乗せていくためには、社会資本整備が重要となります。

そこで、「地域経済の力強い成長を支える県土整備」という観点から、県民の皆様の日常生活や経済活動に不可欠な道路や河川等について、整備を進める必要がある箇所を重点的に調査しました。

- ③ 8月 事前通告制質疑
調査（先進事例等）
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



各市町における重点要望箇所の説明を受ける委員

生活保健福祉委員会（8名）

»「男女が共に輝くとちぎづくり」

- ① とちぎ男女共同参画センター（宇都宮市）、東武宇都宮百貨店（宇都宮市）
- ② 本県における男女共同参画の理解促進、DV等の自立支援相談体制の現状、取組状況及び東武宇都宮百貨店における女性が活躍できる環境づくりに向けた具体的な取組等について調査しました。

»「地域包括ケアシステムの構築」

- ① 小規模多機能晴風園みどりの郷（大田原市）、那須赤十字病院（大田原市）
- ② 地域包括ケアシステム構築における医療機関、介護事業所での取組等について調査しました。

- ③ 8月 調査（先進事例等）
参考人招致
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



「女性活躍推進プロジェクト」の説明を受ける委員

経済企業委員会（8名）

»「ものづくり企業の支援～技術力の向上のために～」

- ① 栃木県産業技術センター（宇都宮市）、（公財）栃木県産業振興センター（宇都宮市）、村田発條（宇都宮市）、（株）スズキプレシオン（鹿沼市）、群馬県立東毛産業技術センター（群馬県太田市）、三福工業（佐野市）、県南技術支援センター（佐野市）
- ② 本県産業の礎とも言える「ものづくり企業」における取組のうち、とりわけ「技術力の向上」に焦点を絞り、新技術、新製品の開発状況や人材活用、技術継承、さらには、国の施策等の活用状況に加え、公設試験研究機関等における技術支援に係る取組等について調査しました。

- ③ 8月 参考人招致
調査（先進事例等）
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



製品に関する説明を受ける委員

文教警察委員会（8名）

»「スポーツの振興を通じた人づくりの推進」

- ① NPO法人夢くらぶ国分寺（下野市）
- ② 親子体操教室をはじめとしたスポーツや交流イベントの実施など、総合型地域スポーツクラブの自主運営を通じた地域スポーツ振興の取組について調査しました。

»「振り込め詐欺を撲滅するための取組」

- ① 小山警察署（小山市）、足利銀行小山支店（小山市）
- ② 金融機関による声かけ訓練をはじめ、振り込め詐欺抑止に向けた警察と関係機関・団体との連携による取組等について調査しました。

- ③ 8月 事前通告制質疑
調査（先進事例等）
- 10月 委員間討議
- 11月 報告書取りまとめ



「声掛け訓練」について調査する委員

あなたの声を県政に！（請願・陳情）

請願・陳情は、県民の皆様の声を県政に反映させるための大切な制度です。

県の仕事についてのご意見・ご要望のある方は、どなたでも県議会に対して、請願や陳情を行うことができます。

県議会では、皆様から提出された請願や陳情を審査し、その内容が適当と認めるときは採択し、県政運営に反映するよう努めます。

○請願…憲法その他の法律により認められた国民の権利で、1名以上の県議会議員の紹介が必要です。

○陳情…請願と同様の効果をもつものとして、県議会規則に定められた制度で、県議会議員の紹介は不要です。

詳しくは、県議会事務局議事課（TEL028-623-3762）にお問い合わせください。

○○○に関する請願（陳情）

- 1 請願（陳情）の趣旨
(1)×××することを求める。
(2)×××するよう国に意見書を提出するよう求める。
- 2 請願（陳情）の理由

平成〇年〇月〇日
請願者（陳情者）[代表]
住所
氏名

第325回通常会議のお知らせ

9月22日㈪から開会する予定です。

本会議（質疑・質問）及び予算特別委員会（総括質疑）の模様は、とちぎテレビ、栃木放送（ラジオ）、県議会ホームページ（インターネット）で生中継されます。

なお、詳しい日程については、県議会ホームページでご確認いただかず、県議会事務局議事課（TEL028-623-3762）にお問い合わせください。

● 県議会ホームページアドレス

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai>

議会の動き

◇会派構成の変更

平成26年6月17日現在の会派構成は次のとおりです。

○とちぎ自民党議員会	29人
○みんなのクラブ	9人
○民主党・無所属クラブ	4人
○公明党栃木県議会議員会	3人
○県民第一の会	2人
○元気クラブ	1人
○無所属クラブ	1人

県議会広報テレビ番組

「県議会へようこそ」（とちぎテレビ）を通じて、県議会の情報などをお届けしています。

● 次回放送予定

・県議会ハイライト
8月3日㈰
正午～12時30分



※7月22日㈫の再放送となります。